



## 油流出事故対応の演習を実施しました

### ～ オイルフェンス組立設置演習について ～

冬期間は、一般家庭や事業所等で暖房燃料を扱う機会が多くなり、タンクや配管の老朽化による破損や、タンクからの移し替えの不慎による油の流出事故が多発する時期です。雄物川流域においても、漏れ出した灯油が側溝に流入し、排水路を経由して河川に流出する事態が後を絶ちません。

このような水質事故に迅速且つ適切に対応するため、平成23年11月18日（金）に大仙市藤木字丙大久保地内の出川河川公園において、雄物川沿川での油流出事故の発生を想定したオイルフェンス組立設置演習を実施しました。この演習は、雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局の構成機関である県・市町村・広域市町村圏組合消防本部などを対象に毎年実施しており、今回は54名の関係者が参加されました。

今回の演習では、油類の特徴や拡散防止の説明、オイルフェンスの組立・設置の実演が行われ、参加者自身によるオイルフェンスの組立等を体験していただくことにより、油流出事故に対応するための知識や技術を習得していただきました。



☆ 吸着剤による油の吸収



☆ 中和剤による処理 ☆

(河川では中和剤の使用は禁止)



☆ オイルフェンスの接続 ☆



☆ オイルフェンスの設置 ☆

# 油の流出事故が多発しています!

最近、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから、灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が増えています。そして、その多くが人的ミスによるものです。



# 油 1缶 50 万

事故を起こすと油の回収・処理に  
**約50万円**の費用が  
かかってしまいます。そして、その費用は  
事故を起こした**原因者**が責任を持って  
負担しなければなりません。

## 油流出事故を防ぐための心掛け

- その場を離れない・目を離さない  
ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。
- 屋根からの落雪や除雪時には注意を  
屋根からの落雪や除雪時に給油管破損やホース脱落に注意しましょう。
- 配管の場所には目印を  
配管の破損を防ぐために雪囲いをしたり、配管の場所が雪でわからなくなならないように目印を立てておきましょう。
- 定期点検を怠らない  
配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

事故を起こした場合また発見した場合は、  
お近くの国や県の機関、市町村役場、消防署、警察署等へご連絡ください。